

担当医師

担当看護師

経過 月日	入院日(手術前日) (/)	手術当日		手術後1日目(退院日)
		(治療前)	(/) (治療後)	
処置			手術後、尿の管を入れて帰室する場合があります。 必要に応じて酸素マスクを装着します。	
検査・診察	麻酔科の診察があります。 診察の時間は未定です。連絡が入り次第、診察を受けに2階の手術室に行きます。(必ず、麻酔同意書・麻酔問診票を記入してから麻酔科へご持参ください) ※休日入院の方は外来で麻酔科診察を済ませているので不要です。	<input type="checkbox"/> 手術は(:)の予定です。 <input type="checkbox"/> 手術へ行く時間は決まっています。(午前・午後)の予定です。	手術前・手術後・手術1時間後・手術2時間後に体温・血圧・脈拍・症状観察をします。	医師の指示により、尿の管を抜きます。抜いた後は、尿の出具合や色を見るようにしましょう。また、尿を溜めて頂くことがあります。血尿が濃くなったり、尿が出なくなった時はお知らせください。
投薬	普段内服しているお薬を確認します。	朝、看護師が内服するお薬をお伝えします。	手術後、食事が開始したら内服薬を再開します。	
点滴		手術室で点滴をします。	点滴は翌日まで続きます。	医師の指示により点滴を終了します。点滴終了後、針を抜きます。
安静度	制限はありません。	手術前の制限はありませんが、手術時間までは病室でお待ち下さい。	手術後～夕食までベット上で安静です。夕食後からはトイレまで歩行可能です。	尿の管を抜いた後は病院内の歩行が可能です。無理にいきんだり、お腹に力を入れたりなど腹圧をかけないようにしましょう。
清潔	シャワー浴ができます。			
食事	0時以降の食事は禁止です。	脱水症状を予防するために、準備した飲み物(水・お茶・スポーツドリンク)を0:00～(:)までに飲んでください。飲んだ量を看護師へお伝えください。	帰室後、医師の指示により(:)時から飲水が可能になります。その際は看護師からお伝えします。問題がなければ()食から食事が再開します。	食事・飲水の制限はありません。尿をきれいにするため、感染症を予防するために水分を多めに取るように心がけてください。(目標1.5～2リットル)
	病棟・手術のオリエンテーションを行います。ご自宅での日常生活の注意点を説明します。	手術室へ行く前に、眼鏡・補聴器・コンタクトレンズ・入歯・時計・アクセサリ・かつら・湿布などの装飾品は全て外します。	痛み、吐き気、呼吸困難感、尿をしたい感覚、寒気がある場合は看護師にお知らせください。	退院時に次回の予約表と診察券をお渡しします。
その他	手術の同意書をお預かりします。飲み物(水・お茶・スポーツドリンク)を購入してください。	徒歩または車椅子で手術室へ行きます。ご家族の方は、2階の家族ロビーでお待ちください。	ベッドで病室に戻ります。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

注)1 入院期間については、現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

2022年6月作成/2022年12月改訂